

キャラクター名
沙佐霧 藍 (ささぎり あい)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	不良高校生	カヴァー	高校生
	キュマイラ					
オプション			年齢		性別	女
覚醒	償い	衝動	恐怖		初期侵食率	35 %
出自	疎まれた子	経験	大きな転機		邂逅	好敵手

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	6	1	0			7	行動値	3
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	3
精神	0	0	1			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ:情報屋	
自転車	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
複製体	P	N		
綾瀬真花	P 慕情	N 不安		
黒崎剛道	P 感服	N 劣等感		
ハンドアウト今回の任務	P 執着	N 敵意		
マスターローズ	P	N 劣等感		
佐々木	P 同情	N 不安		
ツバサ	P 庇護	N 不安		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コメント:キュマイラ	3	2	Xジャー	-	-	対決	-	
効果:	C値-(Lv)							
大蛇の尾	1	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果:	白兵攻撃命中時 硬直 付与							
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	肉体判定+[Lv+2] 素手以外不可化							
剛身獣化	5	6	マイナー	至近	自身	自動	ピュア	
効果:	素手攻撃+[Lv×2]、装甲+[Lv×3]							
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	種技白兵:命0 攻+[Lv+8]ガード1至近							
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	戦闘移動行なう1シーン×Lv 回 他							
漆黒の拳	1	3+2	Xジャー	武器	単体	対決	-	
効果:	素手白兵攻撃力+[Lv]装甲無視							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

この記憶は、オーヴァード覚醒に至るまで目覚めなかった記憶。

私は試験官の中で目を開き、母親なる存在を確認した、それが私の誕生の瞬間だった。母は私を生み出し、実の子のように接して育ててくれた、私も母の為に様々な実験に耐えた。痛みも、苦しみも、片腕を失った時も私は耐えた、母の愛に応えなかった、母の子になりたかった。それなのに、たった数日会えなかった寂しさで能力を使い、はすみで暴走してしまった、その際に私を止めようとして母は死んだ。母の親戚だった科学者達から憎しみの目を向けられ、冷たくなった母はもうこれまでのように抱擁をし返してくれる事は無かった。それからは感情を殺し続けた、喜びも悲しみも最初から無かったことにした。曖昧な記憶だが、何年かして施設でいた頃の記憶をいじられた後私は寮に入った、施設がどうなったかどうかは知らない、どうでもよかった。いわれるがまま人間社会に溶け込むように暮らした。学校に入学し、年頃の子供が好きそうな雑誌を読んだり、流行りのスイーツを食べたり、夜の街に繰り出したりもした。しかしそれは苦手だった、我慢だけしてればいい物じゃなかったし、友人という存在は鬱陶しく、自分が人間でない事を知る人がいないのは孤独だった。そんな生活が続く中でも、一つの光明があった、アヤセ、綾瀬真花だ。彼女は母のように温かく、優しく、愛しかった、今度こそ守りたいと思った。それからだ、あのバスの事件が起ってしまったのは、人と違う力、オーヴァードの力が真に覚醒したのは。

私の力は異形の力、でも綾瀬を守るだけに振るえるならば、私はオーヴァードにでも悪魔にでもなってる

NO.09 複製体(デュプリケイト)